

## 令和4年度 学校評価について

学校法人 千成学園  
幼保連携型認定こども園  
千成幼稚園

本園では自園での教育・保育を振り返り、主体的に改善に取り組むために課題を明確にすることを目的として、学校評価を実施、公表しています。

### 本園の教育・保育について

#### 教育理念

人としての基礎を培う大切な幼児期だからこそ、子どもたちが子どもらしくのびのびと生活するために千成幼稚園では広大な自然環境のなかで外遊びの充実を図り、子どもたちの生きる力の基礎を育みます。近年、子どもたちの遊び場、自然の中で遊ぶ場所がどんどん限られてきています。幼児期こそ大自然の中で木々や動植物と触れ、感性豊かに様々なことを感じ、遊びを通して人とのかかわりを育むことが重要であると認識しています。

#### 教育方針

幼稚園は子どもが主役の場所です。一人ひとりのありのままを受け止め、自分を好きな子であってほしいと思っています。自己を発揮できるようになると友だちの心に気づくようになります。集団生活の中で友だちや先生と遊びを通してたくさんの経験を積み重ね、心と体が育っていきます。様々な場面で感動や発見に出会い、子どもの心が動く瞬間があります。その瞬間を大切に捉え、好奇心や探求心が育つように一人ひとりの子どもの心によりそった教育を目指しています。四季の移り変わりや伝統行事など年間を通して子どもたちに「本物」にふれる体験を保育の中に積極的に取り入れ、自然環境の素晴らしさ、地域の人たちとのふれあい、日本古来の伝統文化に実際にふれること、体験をすること。子どもたちが五感で感じるものが育ちに大切であると考えています。一つひとつの経験の積み重ねが、一人ひとりの生きる力の源になります。集団生活だからこそ友だちと共に達成感を味わったり、協力したりすることで充実した日々を送ってほしいと願っています。

## 教育目標

### 健康なこども

- ・心身共に大きく成長する大切な時期です。  
外遊びを中心に自然に囲まれた広い園庭でのびのびと遊び、  
元気な心・丈夫な身体の基礎を築きます。

### きまりを守れるこども

- ・集団生活の中で相手を思いやる心、  
協力する心が育っていきます。  
その中で自ら考えて判断する力を育んでいます。

### ともだちと遊べるこども

- ・友だちの想いを大切に、遊びの中でイメージを共有したり、  
自己を発揮して自分の気持ちを伝え共感する喜びを大切にしています。

## 千成幼稚園の一年を振り返り

コロナウィルスとうまく付き合いながらの保育展開であった。行事は工夫してなるべく多くの方々が幼稚園に来園し、対面で参加できるよう衛生管理を徹底して行った。ハロウィンの行事では、千成団地内をみんなで歩いたりして三密を避け子供たちが楽しめるような工夫を織り交ぜた。コロナに関しては大ぜいによる集団感染もなく日々感染対策、衛生管理には職員一同気を付けていった。

## 学校関係者評価委員の評価

地域の防犯の面からも幼稚園、小学校、自治会など連携し安心、安全な地域、まちづくりを行っていききたい。地域の中に小学校と幼稚園の施設が二つある。若い世代も戻ってきてくれることはとても嬉しいことです。高齢化社会の中でも子供達から高齢者までふれあう機会を大切にしたい。今後も、地域の中での交流を深めお年寄りが若い世代の力を借りてみんなで元気に過ごしていけるような地域にしていきたい。高齢者には見守りが必要であり様々な工夫をしている。災害時や救急時、認知の方もいるので地域の力を借りていきたい。

様々な人が行きかうが、交通面に関して住宅地の車の速度を気にして頂きたい。またせんなり村における交流や食事の提供、子供食堂にはさらなる期待をしたい。コロナウィルスが明けてきて人と人が交流したり、食事をとれるとありがたい。また地域文庫の図書ももっと生かしていけるような地域にしていけるようお互いに工夫や努力をお願いしたい。

財政状況 公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。

以上

令和5年4月18日

学校評価検討会議出席者

千成自治会 自治会長 事務局長 地域住民の方  
千成学園 評議員 理事長 園長